



Panoramaケーススタディ

大手食品メーカー

業種: 製造業 (食料品)

背景:

創立以来、50年以上の歴史を持つこの企業は、日本の食品メーカーの中でも特に有名な企業のひとつです。品目によっては業界トップシェアを維持しています。この企業では、ある有名ERPソフトウェアを使用して、企業情報を管理していましたが、蓄積した情報をさらに有効に活用すべく、BIソリューションの導入を検討するようになりました。

問題点:

この企業のERPソフトウェアで管理されているのは、財務会計・在庫管理・生産管理・品質管理・販売管理といった情報です。初めは使用しているERPソフトウェアと同じメーカーが開発したBIツールを導入し、それを使って分析を行おうと考えていました。何故ならそのBIツールは、ERPソフトウェアの分析専用で作られたものであり、現在蓄積されているデータを直接読み込んで分析することが出来るためです。

しかし、そのBIソリューションを選択した場合、かなりの導入・運用コストが懸念され、投資対効果(ROI)や総所有コスト(TCO)の観点から、そうしたコストは可能な限り圧縮しなくてはなりません。また、パフォーマンスや機能の面でも、現場の期待に沿うものではないことがわかってきました。そこで、対策として、同じメーカーのBIソリューションで分析することにこだわらず、分析したいデータをデータウェアハウスに展開して、それを別のBIソリューションで分析することが考えられるようになりました。

新たなBIソリューションを選定する上での、一つ目の重要課題としては、導入・運用コストが、当初予定していたBIソリューションを下回るか、同程度で収まる事が挙げられました。二つ目の課題として、今回のBIソリューション導入にあたり、品質管理および製品検査のデータを分析、さらにその中の異常値を効率的に把握することで、蓄積データを有効活用できるようにすることが重視されました。

問題点ハイライト:

- ▶ ERPソフトウェア内のデータを、コスト面で適切なBIソリューションで分析したい
- ▶ 異常値が効率的に把握できること



ソリューション:

さまざまなBIソリューションの中で、最終的に選択されたのは、Microsoft SQL ServerとPanorama NovaViewの組み合わせでした。選ばれた理由このBIソリューションは、元々コストパフォーマンスに優れたMicrosoft SQL ServerのBI機能を基盤にして拡張する形のものであり、当初検討されていたBIソリューションと比べて、導入・運用コストをはるかに低く抑えることができました。また、動作パフォーマンスや機能、さらに汎用性やツールとしての使いやすさといった点では、明確に向上したものとなりました。

具体的には、ERPソフトウェア内のデータを、ETLツールにより、Microsoft SQL Server内に構築したデータウェアハウスへと抽出します。さらに、そのデータウェアハウスから、SQL Server Analysis Servicesのキューブを生成し、Panorama NovaViewで参照・分析を行います。

Panorama NovaViewでは、生産実績・販売実績など、分析対象ごとにビュー（分析画面）が用意され、それぞれのビューで、たとえば品目・商品グループ・プラント・作業区・伝票といった切り口による分析を行うことが可能です。

この企業では、ERPソフトウェア内のデータ分析にPanorama NovaViewを使うことで、NovaViewの大きな特徴のひとつである優れた異常値検出機能、つまりバブルアップや異常値のメール配信といった機能の恩恵を受けられるようになり、当初の想定よりはるかに効果的・効率的な形で、ERPに蓄積された情報を活用できるようになりました。

ソリューションハイライト:

- ▶ SQL Server拡張型の、低コストと高機能を両立したBIソリューション
- ▶ 他社製ERPソフトウェア内のデータが分析可能
- ▶ バブルアップ機能や異常値のメール配信など、優れた異常値検出機能を活用

日本テクニクス

- ▶ お問い合わせ

[HTTP://WWW.NOVAVIEW.JP/](http://www.novaview.jp/)
info@novaview.jp

Panorama Software

- ▶ US / Canada: +1-416-545-0990 (+1-877-709-5848)
- ▶ Europe: +44-207-887-6300
- ▶ Israel: +972-3-645-9777

[HTTP://WWW.PANORAMA.COM](http://www.panorama.com)
info@panorama.com